

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

市内11小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、共通テーマとして「ごみ処理の広域化」と小学校区ごとに地域選択テーマを選んでいただいた2部構成で、自治会運営を担われているみなさまを中心に参加していただきました。会場でお聴きした提案や意見をお知らせします。

今回、頂戴しましたご意見ご提案を、今後の市政に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
北条小学校区 北条東小学校区	10月24日(木) 19:00 ~ 21:05 地域交流センター	67名
ごみ処理広域化についての質問		
No	意見概要	市の回答など
1	小野クリーンセンターは建設より24年～25年経過しているのではないかと。焼却炉は約30年が寿命であり、大規模改修には30億程度必要である。連携により加西市にその負担をさせる気ではないかと。	小野クリーンセンターには平成元年に30t炉2基、平成10年に50t炉1基が建設されており、30t炉2基については平成11～12年度に約24億を投じて大規模改修を行い、平成13年度より再稼働しています。 市としても大規模改修については当初より危惧しており、事務組合の職員に確認したが通常の修繕で済むと聞いています。
2	加西市クリーンセンターの大規模改修には約20億円必要であると住重に聞いているが、築18年程度であれば住重と相談しながら修繕を行い稼働し続けるべきではないかと。	現時点において連携は最善の方法であると考えています。最終目標である北播磨(4市1町)での広域化についても合意しており、12月議会において承認をいただければ協定書を交わし、10年～15年後の完成を目指し進めていきます。

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

3	<p>人口5万人以下では国庫補助が貰えないといわれるが、5万人を達成すれば問題ないのではないか。学校は統合せず残すようにされているが、公共施設を他市に持っていくことは理解できない。</p>	<p>このような連携はスケールメリットを考えながら行っています。ごみ処理に関しては近隣市町との連携が必要であり目指しています。市にたった1つの公共施設を持たなければいけないとは思っていません。 学校は地域の特性を生かしていかなければならないと考えています。</p>
5	<p>剪定枝をどうするのか</p>	<p>剪定枝については民間委託により、たい肥化し販売したいと計画しています。将来は量を増やし、酪農家と協力して牛ふんも利用しながら堆肥化を進める方向です。</p>
6	<p>小野クリーンセンターの焼却炉が何年後にどれくらいの費用が必要で、どれくらいの費用負担がいるのか示すべきではないか。その後マニフェストを示してから連携の協議をするべきである。</p>	<p>連携には時期的なものがあり、スケールメリットが取れ独自の特徴をださなくてもよいものは連携するべきと考えております。更なる広域化についても4市1町の首長とは合意しており、進める時期に進めています。</p>
7	<p>5万人以下の市には国庫補助金が出ないというが出るのではないか。また、小野クリーンセンターは年間どれくらい補修費が必要なのか。</p>	<p>小野クリーンセンターは毎年7～8千万の補修費が必要であり、今後同程度の補修費が必要との計画を示されています。 国の方針は広域化を進めることを目指しており、単独で小さな施設には国庫補助がありません。</p>
8	<p>小野との連携により負担金はいくら必要なのか。</p>	<p>ごみ持ち込み量により負担金が増減します。ごみを減らすことにより負担金を減らすことができるので、市民への啓発が市の責務です。</p>

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

9	人口5万人以下は補助金が出ないということを誰に確認したのか。	国の補助については、県を通じて5万人以下は補助対象とならないことを確認したうえでお示ししています。 国の施策として、広域化を進めなさいということです。
【地域選択テーマ】 ・若者が暮らしたいまちづくり ・高齢者と生きがいと地域社会		
10	避難場所として掲げられている避難経路の施設名称が古いままで変わっていない。直すべきではないか。	電子データについては、変えていけるが、既存のものはなかなかタイムリーに対応できておりません。確認します。 ☞ 補足事項: すぐに確認し、訂正を実施しました。
11	近隣の市と比べて、加西市の良いところを広報しないとイケない。水道料金の比較表を示して、わかりやすくしてはどうか。	奨学金補助は、近隣市や他市でも取り組んでいません。 水道料金については、近隣市との比較をしながらPRしていきます。今後、いろんな制度を作りお知らせしていくときには、比較表を出しながらわかりやすくPRしていきます。
12	公共料金の値段が住むということの条件になるのではないかと。水道料金は下がっているが、下水料金は小野市に比べ年間 44,000 円高い。家賃も高い。これをなんとかしないとイケない。加西市は暮らしやすい町にしたいとイケない。	当然、暮らしやすい町にしていきたいと考えております。そのために、必要な施策に取り組んでいきます。
13	何時ごろまでに実施するのか。	下水料金を北播磨で1番安くということは、非常に困難な課題であります。水道料金については、マニフェストにうたっており、その達成に向けて取り組みます。
14	水洗化率が3年で8%上昇しており、市民に還元すべきではないか。	現在の下水道会計の状況では、なかなか難しい状況です。

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

15	市街地の防災について、どのような計画か。	<p>市街地は人口が増える可能性の高い地域だと思っています。そのためには都市計画を抜本的に変えていく必要があると思っています。そのためには区長さんをはじめ、役員さん地権者のみなさんの協力が不可欠です。</p> <p>まずは、地籍調査事業に取り組み、権利関係を確定していくことが必要となりますので、ご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>官民境界の画定について、先行調査を進めていきたいと考え、すでに区長会にはご説明しております。水路や道路の境界を画定させていくことを進めたいと思います。平成 26 年度より始めていく計画です。</p>
16	安定した収入が無いと若者も活気が出ないと思う。若い者が夢を描けるような就職ができるというような環境整備はしているのか。	<p>就職先を確保することが重要と思っています。南産業団地の残りの区画も交渉がまとまるような話を聞いています。新たな産業団地を計画したいが、県の協力も必要なので、すぐにというのは難しい状況です。新たな支援制度を作っていきたいと思いますので、市民のご意見を頂戴しながら進めたいと思います。</p>
17	5万人都市再生について可能なのか。再生する為の予算はバラマキではないか。ぜひ、結果を出してもらいたい。	<p>あと2年、精一杯頑張ります。</p> <p>どのあたりがバラマキなのでしょう。賃貸アパートの補助を導入してから、建築数が増えています。これは実際に需要があるから建設されているのだと思います。その需要のある中で、補助制度を導入し、成果についても一定の有効性はあったと考えています。</p> <p>市としては、有効な施策をタイムリーに打っていく必要がありますので、アンケート等で調査しながら進めていきます。</p> <p>財政は大丈夫なのかというご意見も多くいただきます。小学校の空</p>

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

		<p>調の導入、トイレの洋式化、太陽光発電パネルの設置に10億円がかかっております。これは国の経済対策に手を挙げて、今、財政的に有利な制度がある時に、いち早く取り組みました。財政的な面は大丈夫です。</p> <p>今、必要な施策にすぐに取り組むことが必要と考えています。そして、市民の方は加西市に住んでよかったと感じていただきたいと思っています。</p>
--	--	---